

第 18 回（平成 23 年度第 2 回）暁木会・神戸大学意見交換会 議事録

日時： 平成 23 年 10 月 13 日（木）18:30～20:00

場所： 神戸大学工学部（生協食堂・AMEC3）

参加者（敬称略，順不同）：

暁木会： 井澤，古川，荒瀬，田中，水池，水口，野並，久保，濱村

神戸大学：芥川，田中，川谷，道奥，藤田，喜多，大石，小池，加藤，内山，宮本，三木，井料

1 暁木会会長あいさつ

会長の井澤様からご挨拶があった。
前会長の南部様が先日ご病気で亡くなられたことが報告され，黙祷が行われた。



井澤会長よりご挨拶

2 市民工学専攻長あいさつ

芥川専攻長から挨拶があった。また，
本年 9 月着任の小池教授の紹介があった。



芥川専攻長よりご挨拶

3 乾杯

4 自己紹介

参加者から自己紹介があった。

5 暁木会からの報告

- 暁木会年度行事予定について
 - 資料にそって説明があった（古川）

- 暁木会ニュース（次回 3 月発行分）について（野並）
 - 母校近況報告（専攻長），就職状況（就職担当）：いずれも原稿執筆のお願いがあった。日が近づいたら再度連絡があるとのこと。
 - 研究報告：小池教授および桑野助教へ依頼があった。あとで連絡があるとのこと。
 - 大震災・台風 12・15 号について調査をされている先生にも適宜依頼をお願いしたいとのこと。

- 暁木会新規加入者について（久保）
 - 会員情報について資料をもとに報告があった。若年者への勧誘，会員になるメリット（差別化・会員特権），在学生への勧誘等の必要性について指摘および議論がなされた。そのほか，会費のクレジットカード払いを可能にすることなども検討に値すると考えられることが指摘された。
- 櫻井先生の功績賞のお祝いの案内について（水口）
 - 資料をもとに案内があった。

6 大学からの報告

- ED 教育への対応について（川谷）
 - 資料にそって説明があった。今年度プロジェクトマネジメント終了後に，次年度にむけて意見交換会を持たせていただきたいと依頼があわせてあった。
 - 非常勤講師の人数を減らして対応したほうがよいのではないかと。2コマでは演習等の対応をすることが難しいという提案があった（1人あたりコマ数の増加はそれほど問題にならない）。
 - 7人では情報共有が難しい。財務関連（銀行）等の人も加えたらよいのではないかとという提案があった。
 - 教室の望む ED になるかどうかも含めて検討が必要である。授業構成として教室とのタイアップ（専任教員との協同）も必要ではという意見があった。
 - プロジェクトマネジメントでは貴重なプロジェクトの体験の話が現在聞いている。しかし，将来，カリキュラム改訂で ED 教育対応のための演習を増加させるとすると，結果として一部のプロジェクトの話が割愛される可能性もあり，それは惜しいことであるとの指摘もあった。これに関連して，講義をビデオにとってネット上で公開することはどうか，という提案が専攻長よりあった。10分程度のダイジェストがあるとよいのではないかと。
 - 以上について意見交換を行えることは良い（ただし年度末を避けて）との意見が暁木会側から出された。
- JABEE 審査について
 - 審査に関して，暁木会と関連する事項について説明があり，あわせて日常の多大なご協力についてお礼があった。あわせて実地審査に関しても協力の依頼があった（喜多）。
 - 卒業生面接について改めて協力の依頼があった（宮本）。

○ 田中先生と中山先生の最終講義について（芥川）

- 両先生の最終講義について案内がなされた。2月27日を念頭に調整する。退職記念パーティを同日に行うことについては、卒業生が先生方と調整して段取りを行う（※最終的には、2月24日（金）に祝賀会とともに実施されることになった）。

7 その他

特になし。

【今後の予定】

平成24年1月12日（木）19:00～ 第19回（H23年度第3回）意見交換会

場所：三宮（未定）

記録：井料（教学委員）